

えひめ環境基本計画

平成22年2月

愛媛県

はじめに



「愛媛の歌」の冒頭に、「海がある、山がある、空にひかりがあふれてる」とありますように、私たちの住む愛媛県は、四季折々にその美しい姿を見せる海や山、川などの豊かな自然に恵まれています。

こうしたふるさと愛媛の自然環境は、県民のかけがえのない財産であり、自然環境を守り、次の世代に引き継いでいくことが、私たちの責務であると存じます。

しかしながら、これまでの大量生産・大量消費・大量廃棄を基調とした社会経済活動は、物質的な豊かさや生活の利便性をもたらした一方で、深刻な環境問題を引き起こしました。特に、地球温暖化の進行、廃棄物の増加や資源の枯渇、生物多様性の減少などについては、愛媛のみならず、地球規模の問題となっており、人類の生存基盤を脅かす喫緊の課題であります。

県では、これらの課題に的確に対応していくため、この度、平成7年5月に策定した「えひめ環境保全指針」を全面的に見直し、今後の環境政策のマスタープランとなる「えひめ環境基本計画」を策定いたしました。

本計画では、「県民と共に築く『えひめ環境新時代』の実現」を基本目標に、県民すべてがあらゆる場面で環境とのつながりを意識し、自主的、主体的に環境保全に取り組む、持続的に発展できる社会の実現を目指しており、環境分野ごとに各種施策を示しています。

今後、この計画に基づき、環境保全に関する様々な施策の着実な推進を図ってまいりますので、県民の皆様方におかれましては、それぞれの立場において、環境の保全に積極的に努めていただくなど、本県の取組に一層の御理解、御協力をお願い申し上げます。

愛媛県知事 加戸守行

目 次

第1章	基本的事項	1
1	計画策定の趣旨	1
2	計画の性格と役割	2
3	計画の期間	4
4	対象とする施策の範囲	4
第2章	愛媛を取り巻く環境の概況	6
1	自然的特性	6
2	社会経済動向の変化	8
3	環境分野ごとの状況	12
第3章	目指す将来像	28
1	基本目標	31
2	基本方針	31
3	基本方針ごとの将来像	33
第4章	施策の展開	36
第1節	環境教育の充実と環境保全活動の促進	36
1	環境教育・学習の充実	36
2	環境教育・学習を推進する人材の育成	40
3	協働による環境保全活動の促進	42
4	環境情報の充実	46
第2節	地球環境の保全	48
1	地球温暖化防止対策	48
2	オゾン層保護、酸性雨対策	64
第3節	循環型社会の構築	66
1	3Rの推進	66
2	廃棄物の適正処理の確保	73
3	循環型社会ビジネスの振興	76
第4節	自然環境と生物多様性の保全	79
1	優れた自然環境の保全と適正な利用の推進	79
2	生物多様性の確保	85
3	農山漁村における里地・里山、里海の保全と再生	90
第5節	環境と経済の好循環	93
1	環境保全型産業の育成	93
2	環境影響評価の推進	99

第6節	生活環境の保全と創造	101
1	大気環境の保全	101
2	水、土壌環境の保全	105
3	騒音、振動、悪臭の防止	112
4	有害化学物質対策	115
5	原子力発電所の安全対策	118
6	快適な生活空間の創造	120
第5章	重点プロジェクト	124
1	環境人材育成・協働化プロジェクト	125
2	ストップ温暖化プロジェクト	128
3	バイオマスエネルギー利活用プロジェクト	130
4	自然エネルギー利用促進プロジェクト	132
5	瀬戸内海環境保全・再生プロジェクト	134
6	循環型社会ビジネス振興プロジェクト	136
7	廃棄物適正処理推進プロジェクト	138
8	生物多様性保全プロジェクト	139
9	愛媛発・環境技術普及プロジェクト	141
第6章	各主体に期待される役割及び圏域別の取組	143
1	各主体に期待される役割	143
2	圏域別の取組	150
第7章	計画の推進	159
1	計画の周知と効果的な推進	159
2	計画の進行管理及び公表	160
参考資料		
1	用語集	1
2	県民等環境意識調査の概要	14
3	策定の経緯・体制	28
4	関係条例等	31
5	施策体系	40